

C-27	読み書き障害のある児童生徒の理解と支援				
研 修 の 目 標			対 象 と 定 員		
読み書き障害のある児童生徒の特性を理解し、指導・支援の工夫について学ぶ。			幼保	小	中
					高
			教諭, 養護教諭, 講師 (臨時), 非常勤講師, 実習助手, 寄宿舎指導員 40名		
日	時	研 修 内 容			
10/15 (月) 10:00~16:15	○読み書き障害のある児童生徒のアセスメントと指導の工夫(講義・演習) 秋田大学教育文化学部 講師 鈴木 徹				
担当者からの メッセージ	通常の学級には、音読が苦手、漢字の書取が苦手などの困難を抱えている児童生徒がいます。その多くは、認知処理能力に偏りがあると言われていて、そのために現れる学習上の困難さに対して、教員はどのような支援をしたらよいのでしょうか。具体的な事例を交えながら、研修を進めていきます。				

(連絡先：支援班 特別支援教育担当 TEL 018-873-7215)